



気象庁

札幌管区气象台

Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

報道発表

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和7年6月20日
札幌管区气象台

6月27日に「おたるドリームビーチ」で 「津波フラッグ」のデモンストレーションを行います

札幌管区气象台は、6月27日に「おたるドリームビーチ」の海開きにあわせて、津波警報などが発表されたことを視覚的に伝える「津波フラッグ」のデモンストレーションを行います。

- 日時：令和7年6月27日（金）11時15分頃から（予定）
- 場所：おたるドリームビーチ（管理事務所前の浜辺）
- 内容：津波警報発表を想定した、小樽ライフセービングクラブによる津波フラッグの旗振り等のデモンストレーションを実施
※ドリームビーチ協同組合、小樽ライフセービングクラブおよび北海道ライフセービング協会の協力をいただいで実施します
- 取材：公開（カメラ撮りは冒頭から可能です）

※当日の天候が不良な場合や、大きな地震が発生した場合などには、中止することがあります。

【問合せ先】

（津波フラッグについて）

気象防災部地震火山課（佐鯉・俣野） 電話：011-611-6125

（取材の申し込みについて）

総務部業務課広報係（吉村・浅尾） 電話：011-611-3217

(参考) 津波フラッグとは

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」）が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。

津波フラッグは、長方形を四分割した赤と白の格子模様のデザインです。これは、主に船舶間の通信に用いられ「貴船の進路に危険あり」を意味する国際信号旗の「U旗」と同じデザインとしています。海外では、U旗は海からの緊急避難を知らせる旗として多く用いられています。

津波フラッグは避難の合図

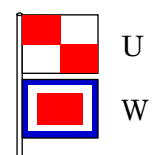
海から離れて
高いところへ!



いつ使われる?	どこで使われる?	見かけたら?
津波警報などの発表時 <small>※大津波警報・津波警報・津波注意報</small>	海水浴場など <small>波音や風で音が聞き取りづらいため、旗で視覚的に伝達</small>	高いところへにげて! <small>すぐに海から離れ、高台や津波避難タワーなどへ避難を</small>

監修：気象庁 制作：Yahoo!ニュース

注) 国際信号旗のU旗は他の旗との組み合わせで別の意味になります。例えば、U旗とW旗を組み合わせたUW旗は「貴船の安全な航海を祈る」という別の意味になり、船の出航の際に揚げられることがあります。



(参考資料)

○札幌管区気象台ホームページ 津波フラッグのページ

https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/tsunami_flag.html

○札幌管区気象台公式 YouTube 津波フラッグは避難の合図！

(手話付動画) <https://www.youtube.com/watch?v=OUCRXXBoork>



※令和3年ドリームビーチ海開き時のデモを撮影したもの

○札幌管区気象台公式 YouTube 津波フラッグ 15秒動画

<https://www.youtube.com/watch?v=94TZTqUQTsc>



○気象庁公式 YouTube 「津波フラッグをおぼえよう！！」動画

<https://www.youtube.com/watch?v=fMMEvxmFphM>

